

「こんな高浜市になったらいいな!」

「こんな高浜市にしていきたい!」

第6次総合計画 自治基本条例の 検討状況をお知らせします

問合せ先 市役所地域政策グループ
☎52-1111 (内線352)

平成23年4月開始施行を目指して「第6次総合計画」と「自治基本条例」の策定作業を、ワーキンググループ「高浜市の未来を描く市民会議」(略称「市民会議」)が中心となつて、市民の皆さんと市職員の協働により進めています。

約150人の市民と市職員が、勉強会を重ねながら10のテーマに分かれて、まちづくりのアイデアを練っています。

これまでの検討状況をお知らせします。

**市民会議では
どんなことをしているの?**

これまでに全体会を月1回程度、分科会を月1〜2回程度の頻度で開催しています。

まちづくりアドバイザーから「なぜ、自治基本条例は必要なのか」「総合計画策定にあたっての考え方」「市民参画にあたっての心構え」といった話を聞いたり、「高浜市の姿を知る」と題して、将来人口動向や市の財政状況などを勉強したりして、共通認識を深めました。

その後、「第6次総合計画で『これだけは実現したい』を考えよう」と題したワールドカフェ方式のワークショップを実施。

市民会議 これまでの足跡

開催日程	内 容
第1回(12/2)	オリエンテーション
第2回(12/25)	中川幾郎先生(帝塚山大学大学院教授)をお迎えして
第3回(2/10)	「高浜市の姿を知る」(将来人口動向、市の財政状況)
第4回(3/4)	ワークショップ「第6次総合計画で『これだけは実現したい!』を考えよう」
第5回(4/7)	各分科会における検討状況の報告
第6回(4/26)	「まちづくりの合言葉」(将来都市像)を考えよう
第7回(5/31)	「まちづくりの合言葉」(将来都市像)を考えようpart2

「10年後の高浜市が目指す姿(目標)」「課題・問題点現状」「目標実現のための手段・方策」について、くろいだ雰囲気の中で、自由に席を移動して、少人数の対話を重ねながら、意見提案を出し合いました。